

RRC個人加入説明会

12月19日

12月19日、ライスロマンクラブでは、弘前市役所相馬庁舎において個人加入説明会を開催しました。

ライスロマンクラブの発足から20年が経ち、栽培面積の減少が進んでいます。面積を維持し今後安心して稲作経営をしていくために、現在14戸ある個人農家向けに説明会を開催しました。令和7年9年は加入促進キャンペーンとして、通常徴収している加入金を無料とすることなどが説明されました。6人の生産者が参加し、加入に関しての具体的な質問が飛び交いました。

説明会后、

花田勇人組合長は「加入を前向きに検討してくれる方もおり、開催した意義を感じた」と話しました。



加入に前向きな質問が多く出ました

早生・中生種 精算報告会

2月20日

12月20日、管内2カ所において、令和6年産リンゴ早生・中生種の精算報告会を開催しました。

JA本所大会議室には27人の生産者が集まりました。大場組合長は冒頭の挨拶で、昨年比110%となった入庫数量に感謝しました。三上販売部長は人手不足や働き方改革のため、入庫時間の制限等によりご迷惑をお掛けしましたと話しました。

東京青果(株)渡辺審議役からの市場情勢報告では「競合果実が少ないため販売環境は良い。晩生種の販売も任せてください」と力強い言葉をいただきました。



食味・硬度を重視した生産をお願いしますと力説

果樹産地強化 PT検討会議

9月

12月20日、果樹産地強化プロジェクトチーム（以下、果樹PT）が検討会議を開催しました。

農業振興課より6年産リンゴ入庫数量の黄色品種割合が30.2%だったことが報告され、市場関係者の意見を聞きながら意見交換を行いました。

また果樹PTで2年間試験を行ってきた「葉とらず有袋ふじ」の取組みについて話し合い、7年産から取扱いを開始することが決まりました。今後冬期講座等で情報を発信し、生産者へ周知してまいります。



今後のリンゴ栽培について熱く検討するPTメンバー

お正月用 フラワーアレンジ講座

5月

12月23日、JA女性部はフラワーアレンジ講座を開催しました。

弘前市役所相馬庁舎に部員15名が集まり、フラワーガーデンミミの小山内美喜子さんを講師に迎え、お正月用のフラワーアレンジを作りました。講師からの「もう1センチ切ってみて」「もう少し斜めに挿してみても」という的確なアドバイスでぐっとバランスが良くなり、参加者それぞれのステキなアレンジが出来上がりました。



講師のアドバイスで華麗に活ける



異常が見つかったら早めに受診しましょう



12月24日、青年部が11月に受けた健診結果に基づいた保健指導を受けました。指導には弘前市役所の保健師8名が対応し、部員一人一人の健診結果に基づいて指導していました。

受付をし、血圧測定・体重測定を行った部員は「血管年齢60歳だ」と笑っていましたが、保健師から部員全体に共通して「尿酸値」が高めと聞くと、真剣な表情で指導を受けていました。

部員からは「忘年会シーズンだが飲みすぎないようにしよう」という声が聞かれました。

青年部健診保健指導



お子さんの前でかっこかわいい姿を披露

12月27日、相馬保育所のもちつき会が行われ、青年部がお手伝いしました。

園児たちがかもちつきの歌で応援する中、かっこいい姿を見せたお父さん部員とこれからお父さん!? 部員たち。かわいいエプロン姿で登場した成田篤郎さんと清野大輝さんは、慣れた様子でもちつきを披露し、「よいしょー」や「がんばれ」と声援をもらっていました。

今回使用したもち米は青年部が栽培したもち米6キロを提供。福田耕正部長は「自分たちのもち米が役に立って良かった」と作り甲斐を感じていました。

相馬保育所もちつき



不安を解消できたと喜ぶ相談者

1月10日、金融課では社会保険労務士を招いて年金相談会を開催しました。事前に金融課職員が年金事務所へ加入記録照会などを行い、それを元に社会保険労務士の先生が具体的な相談を受けていました。

相談に訪れた方は、年金をもらう際の手続きについてや、何歳から受給すればいくらもらえるかなどを相談し、「早くもらった方がいいのか悩んでいた。相談できてよかった」と話していました。

金融課ではその他の日でも年金等の相談に乗っておりますので、お気軽にお声がけください。

年金相談会開催



中南地域県民局 からのお知らせ

令和6年12月28日からの 大雪による被害者に対する県税の減免等について

このたびの令和6年12月28日からの大雪により、多大の被害を受けられた方々に心からお見舞い申し上げます。

被害を受けられた方々が今後納付すべき県税（個人事業税、不動産取得税及び自動車税（種類割））については、被害の状況に応じ減免する等の措置を執ることとしております。詳しくは、最寄りの地域県民局県税部に御相談ください。

問合先 中南地域県民局県税部 TEL 0172-32-4341

お年玉企画 当選者決定!!



1月20日、広報1月号お年玉企画の抽選が行われました。大場勉組合長と三上隆基専務が抽選する様子を管理職が見守り、厳正に当選者を決定しました。

応募ハガキにはJAや広報誌への意見も多数寄せられました。
・JAから毎年いただく大判カレンダーが大変重宝しています
・農道の除雪をこれからも続けて
・GS特売日は誘導してほしい
など、たくさんの方の率直な意見をいただきました。いただいた意見を共有し、これからも役職員一丸となって業務に取り組んで参ります。



1番人気はB賞のホタテでした!

農道除雪で農家応援!



1月20日から今期4回目の管内の幹線農道6路線の除雪を行いました。

除雪作業に当たっている今祐介さんは「前回の除雪時には、除雪車の後ろを農家のトラックがついてきた。園地を確認したい農家が多く驚いた」と話し、迅速に作業しようと決意した様子でした。大場勉組合長も「農道除雪を最優先事項として農家を応援していく」と力強く話しました。

JA農業振興課では、裂開や枝折れした樹の傷口から腐らん病菌の侵入が懸念されるため、バッチリートを塗布するよう指導しています。



1月中旬の積雪深は去年の約4.5倍

融雪促進剤散布試験



1月22日、JAは肥料メーカーと協力してドローンでの融雪促進剤の散布試験を行いました。

記録的な大雪に見舞われリンゴ園地の積雪は1mを超えています。JAが購入費助成を行っている「菌源炭」など5種類を1反歩当たり2袋散布しました。

JA農業振興課では、融雪状況を経過観察し、生産者の皆さんへ情報発信してまいります。

今後も雪害防止対策を進めてまいります



ふるさと納税で ジュース人気



JAでは弘前市のふるさと納税返礼品として「無添加リンゴジュース詰め合わせ」を提供しています。毎年年末に駆け込み申込みが集中しますが、令和6年末には8000件以上の申込みがあり、JAジュース加工所では製造に追われています。令和6年の申込み総数は20,245件でした。そのうちジュース詰め合わせは約8割の15,929件、次いでみつまるくん、わけありサンふじの順となっています。大量の申込にフルーツステーションスタッフも応援し、箱詰め作業や発送作業を手伝っていました。



搾りたての新鮮なジュースを発送